

平成 27 年度 産業動物部会セミナーの開催 日本の貴重な蛋白を守る為の市民・畜産者・支援者セミナー

平成 27 年 11 月 13 日 アトリウム長岡

「言ってみれば、現場の獣医師さんは畜産農家の『家庭教師』。農家の個別の状況を良く把握し、農場毎の改善案を出せる人。」

「そして、ベンチマーキングは、その指標となる『通知表』、いや『全国模試結果』と言ったところでしょうか・・・。」

熱っぽくも丁寧な講師の言葉に、やけにうなづく前列の若き経営者達。そして後方の多様な畜産支援者の人波……。珍しく 60 人超えとなった狭き会場は、初冬(11/13)ながらもやや蒸し暑く、山根逸郎氏（動物衛生研究所）は上着を脱いで解説を続けます。

「ゼロックスやトヨタなど、工業界では当然の如く取り組まれ、着実な成果を上げてきました。特に異業種から学べることも、大きなメリットがあります。」

「ここ数年来、急激な成績アップを遂げている養豚グループが、他の農業界から注目を集める本場の理由とは、まさにこの・・・。」

たとえ匿名とは言え、自らの農場の生産成績を仲間に公開することは、簡単なことではありません。まずはそのデータを取っているのか、そしてその出し方は、皆と一緒に正確なのか。

データは出してみたものの、その数字は自分の農場の経営に、どう影響するのか？ その良過ぎる経営の数字を見せられても、今一つ、やれそうな気がしない。そんな声も聞かれそうな現場に対し……。

「ベンチマーキングでは、農場データを重要な 30 項目（養豚）に絞って比較しています。また全国の仲間の情報から、地域性や経営規模別に分けての比較も可能です。各生産成績の上位 10%、同 25%、中央値、下位 25%、同 10% : A・B・C・D・E・F として比較すると共に、その後者となった記号の成績は、（他者が既に達成していることから）貴方が最も成績を上げ易く、（バランス改善から）経営成果を上げ易い、農場の経営ネックです。」

「更に、農場の目標数値を B（上位 25% 値）とした場合、その改善がもたらす経済価値を示す経営への感受性分析を、グラフと成績関連ツリーで備えており、四半期毎と年間での報告書が農場に届きます。そして、貴方の農場内での年間比較も可能です・・・。」

養豚の生産管理ソフト、PICS や iPig(フリーソフト)などをキッチリ入力している農場ならまだしも、うちは繁殖データだけだし、入力の誤りや不合理な数字も時々出るしのう……。

「JASV（日本養豚開業獣医師協会）では、顧客データの正確度を各獣医師からチェックしてもらっています。またそれは、コンサルタント獣医師にとって、無くてならない判断ツールでもあります。当然、診療獣医師（ホームドクター）にとっても・・・。」

現場の獣医師や多くの支援技術者にとって、個人情報保護の基に、農場の重要でリアルタイムな成績データが、直ぐに手に入り辛いことは、最も大きなジレンマでした。

勿論、農場から情報提供許可を取れば良いのですが、その情報提供に比べられる、価値ある情報分析を、農家に分かり易く、現実感を以って示せるのが、重要なチャレンジです。

「今回の公開セミナーの開催主旨は第一に、他で補えない貴重なアミノ酸源たる動物蛋白を、安全で安定的に地域消費者にこそ提供するという、業界の社会的義務を全うする為に、この新たな試練の中、我々が今なすべき事を提案したかったことです。」

「それは業界仲間のデータ活用が若き経営者を育て、それを取り巻く多くの支援者の力も業界の為に引き出せる、新たなベンチマーキングの会の、各地での結成を目指すものです。今回、講師からは新たに、養牛分野の取組み始動も紹介して頂きました。・・・」

なお、セミナー参加者へのアンケート（複数選択可）からは、同様なベンチマーキングの会への参加意欲について、①近場に有れば参加したい49%、②遠くでも参加したい15%、③できれば自ら作りたい13%、④Webで他業種比較の会にも参加したい15%との結果でした。

「この業界の社会的使命を果たす為には、少数の超優秀な経営よりも、多様でできるだけ多くの優良経営集団こそ、各国・各地域で残し、育てる必要があります。・・・」

そう言えば、『里山〇〇主義』の著者 M 氏は、少数者の輸出増加より、大量の輸入品の席卷されている地元地域の顧客獲得こそ、最大の国際競争力だと言ってたよなあ・・・。

一方、国連食糧農業機関 FAO が真面目に世界に推進する『昆虫食』。その一部として、圧倒的な蛋白合成能力を持ち、長年改良されてきた「蚕」が再注目を集めている事実も・・・。

「たとえどんなに厳しい時代でも、自分の人生である『畜産の夢』をあきらめたくは無いし、この畜産物に誇りを持って、自分の地域で生きていきたい。」

彼らのその瞳にこそ、我ら支援者のエネルギーも繋がります。

熱く語る山根氏

